

# 平成22年度決算審査のあらまし

## ツイッターや動画を導入

## 地域情報サイトを活用した映像などの配信 イベントの掲載等で地域の活性化を図る

平成二十二年度一般会計及び十二特別会計決算のあわせて十三認定議案（総額二千二百二十五億八千六百九十九万九千九百三十五円）は、九月二十二日に設置された平成二十二年度決算特別委員会において九月二十六日、二十七日、二十八日、二十九日及び三十日の計五日間にわたり審査が行われました。

その結果、十月三日の本会議で全決算が認定されました。

ここでは、決算特別委員会の審査の概要をお知らせします。

**質問** えのしま・ふじさわポータルサイトのツイッターとの連携について、どの程度の頻度でどのようなことを投稿しているのか。

**答** また、フォローワー（閲覧登録者）数について聞きたい。

**答** さらに、藤沢動画サイト「FUJISAWA DOGA」については、掲載数が百八十三件とのことだが、どのようなコンテンツ（映像や音楽などの内容）があるのか。閲覧数、市民への周知方法などについても聞きたい。

**答** ポータルサイトのツ

閲覧数は、二十二年度末で累計五千九百四十二件で、一日平均は約三十七件であった。

市民への周知については、広報ふじさわの特集面に記事掲載したほか、ミニコミ紙への掲載、ケーブルテレビでの紹介のほか、ホームページ及びえのしま・ふじさわポータルサイトのトップページにリンクを貼るなどの対応をしている。

**質問** 平成二十二年度決算の経常収支比率（※）は九〇・九％であり、前年度比で二・七ポイント上昇している。上昇の要因と今後の見通しについて聞きたい。

**答** 大きな要因の一つ目として、個人市民税を中心とした市税や自動車取得税交付金等の経常一般財源の歳入が大幅な減になったことである。二つ目として、経常一般財源を充当する生活保護扶助費や子ども手当費等の経常的経費が増

加したことである。今後の見通しとしては、税収は二十四、二十五年度に一時的な増収が見込めるが、その後は厳しい状況で、設けられた増収は、施設に余裕がある場合には、六年生まで受け入れている。平成二十三年四月一日現在、四十六児童クラブのうち、五、六年生を受け入れているのは三十五カ所、二百二十九人である。

現在、国が検討している子ども・子育て新システムにおいて、児童クラブの対応年齢を四年生以上にまで拡大することが示されているため、今後、指導員の人員配置や施設等の基準が決まった段階で、対応を検討していきたい。

## 子ども・子育て新システム

## 児童クラブの入り

**質問** 放課後児童健全育成施設について、児童クラブの小学校五、六年生の入所状況を聞きたい。

**答** また、低学年だけでなく、高学年の児童もいるクラブ

高年齢化が進展する中、認知症などにより判断能力が不十分となった方の生活を守るため、成年後見制度は非常に重要な役割を担っているが、昨年度の地域包括支援センターにおける成

## 地域包括支援センター

## 相談体制の充実を

**質問** 高齢化が進展する中、認知症などにより判断能力が不十分となった方の生活を守るため、成年後見制度は非常に重要な役割を担っているが、昨年度の地域包括支援センターにおける成

後見制度の相談件数と、今後の相談対応の充実について聞きたい。

**答** 昨年度の相談件数は、地域包括支援センター九カ所、二百四十五件であった。今年度は、十三地区に地

## 引地川親水公園

## 適切なトイレ配置を

**質問** 引地川親水公園のトイレがオストメイト対応に改修されたが、この公園は敷地が広大であるため、既存の二カ所のトイレが遠い場所もある。

**答** さまざまなイベント等も開催される場所であり、トイレをもっとふやしてほしいという声があるが、市の見解を聞きたい。

**答** 既存のトイレが遠く、不便ということに関して、特に天神橋から上流の大庭

鷹匠橋に至る右岸の区域には駐車場や大型の複合遊具があることから、過去にトイレの設置要望があった。この区域は、隣接する道路に水道の供給管が入っており、県道藤沢厚木線の大庭城跡側歩道から水路を引くこととなるため、技術的には可能であるが、事業費が大幅にかかるとのことから現在の位置となっている。イベント開催時には仮設トイレの設置も検討するが、今後、引地川緑道の整備もあることから、その機会に合わせ、親水公園も含めた

## 妊婦健康診査の助成

## 標準的な検査項目は

**質問** 妊婦健康診査について、妊婦一人当たりの公費助成額を知りたい。

**答** また、検査において、国が示している標準的な検査項目は実施されているのか。

**答** 妊婦健康診査における助成制度は、一回目が一万円、二、三、四回目

については、建てかえが予定されている施設もあることから、二重投資にならないよう、計画的に整備をしていく。

また、低学年だけでなく、高学年の児童もいるクラブ

## 13地区の防災拠点へ

## 非常用自家発電設備

**質問** 東日本大震災により、大規模地震発生時には市民の集まる拠点の整備が最も重要と認識された。

地区防災拠点本部となる市民センター・公民館すべてに非常用自家発電設備を早期に設置する必要があると考えるが、市の見解を聞きたい。

**答** 十三地区にある市民センター・公民館の中で、建てかえを行った遠藤、明治、御所見市民センターには最低限の利用で三日間稼働し続ける非常用自家発電設備を既に整備しており、今年度は、鶴沼、湘南大庭、片瀬市民センターを整備する予定である。

残る市民センター・公民館に

加したことである。今後の見通しとしては、税収は二十四、二十五年度に一時的な増収が見込めるが、その後は厳しい状況で、設けられた増収は、施設に余裕がある場合には、六年生まで受け入れている。平成二十三年四月一日現在、四十六児童クラブのうち、五、六年生を受け入れているのは三十五カ所、二百二十九人である。

現在、国が検討している子ども・子育て新システムにおいて、児童クラブの対応年齢を四年生以上にまで拡大することが示されているため、今後、指導員の人員配置や施設等の基準が決まった段階で、対応を検討していきたい。

## 教育委員会委員の

## 任命等に同意

**○教育委員会委員の任命について**  
藤沢市教育委員会委員の一人が九月三十日をもって任期満了となるため、新たに委員を任命することについて、同意を求めた。任期は平成二十三年十月一日から二十七年九月三十日までの四年間。

**○公平委員会委員の選任について**  
藤沢市公平委員会委員の二人が九月三十日をもって任期満了となるため、委員を再任することについて、同意を求めた。

藤沢市公平委員会委員の一人が九月三十日をもって任期満了となるため、委員を再任することについて、同意を求めた。

藤沢市公平委員会委員の一人が九月三十日をもって任期満了となるため、委員を再任することについて、同意を求めた。

## 平成22年度決算

## 特別委員会委員

平成22年度決算特別委員会委員

平成22年度決算特別委員会委員



多くの情報を発信できる動画サイト「FUJISAWA DOGA」

多くの情報を発信できる動画サイト「FUJISAWA DOGA」

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 山口 幸雄 |
| 副委員長 | 竹村 雅夫 |
| 委員   | 加藤 直人 |
| 委員   | 永井 裕介 |
| 委員   | 井上 裕介 |
| 委員   | 大矢 徹  |
| 委員   | 加藤 一  |
| 委員   | 大野 美紀 |
| 委員   | 増井 秀夫 |

(※) 経常収支比率…財政構造の弾力性を判断する指標。比率が低いほど弾力性が大きいとされている。